

レコライ・ミニ・ショップ

《作曲家特集》

トーマゾ・アルビノーニ

発行日：2026年1月27日

モンテヴェルディ（1567生）とその弟子カヴァッリ（1602生）によって興隆したヴェネツィア・オペラの中心はナポリに移り、後進のアルビノーニ（1671生）やヴィヴァルディ（1678生）らはオペラは創るもの、主力は器楽作品となつた。それらは、慈善活動とも言えるピエタ養育院での教育成果であり、多くの専門家を育てていった。アルビノーニは急・緩・急の三楽章構成を貫いた最初の作曲家と言われ、複雑で優美なメロディーの創出には目を見張るものがあった。

ちなみに有名な“アダージョ”は後世の編曲作品であり、中でも音楽学者ジャゾットの編曲が抜きんでて著名である。（山田）

注文番号：1524

アルビノーニ／5声の協奏曲（全12曲）
op. 7／ヴェツィヒ(ob)、アーベル(ob)、
クリング(vn)、J. テイト(cemb)、ペ
ルリン室内管／ネグリ／蘭／フィリップス／
6747138／シルヴァー・ロゴ・
ラベル／ステレオ／2枚組／1974年
録音／ネグリはイ・ムジチの録音などに携
わったレコード・プロデューサーであり学
者でもある。演奏はしっかりした研究の裏
付けによる説得力があり、聴く者を唸らせ
るタイプだ。G/5500円



注文番号：1521

アルビノーニ／12の協奏曲とソナタ
op. 2／P. トーゾ(vn)、イ・ソリスト・
ヴェネティ／シモーネ／仏／エラート／
STU71234／ブラック・ラベル／ステレオ／
2枚組／1978年録音／オリジナル／
ヴェネツィアから20キロ離れたパドヴァ
で生まれ学んだシモーネが地元ヴェネ
ト州（ヴェネツィアを州都とする）の腕利
きを集めた楽団は、アルビノーニやヴィヴ
アルディ演奏では右に出るものがない。自
信と雰囲気溢れる名演奏だ。

G/4400円



注文番号：1525

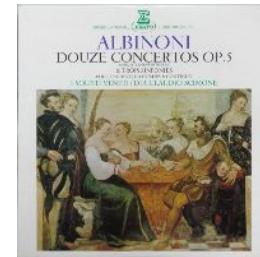
アルビノーニ／5声の協奏曲（全12曲）
op. 7／ピエルロ(ob)、ボルゴノヴォ(ob)、
トーゾ(vn)、レヴォルテッラ(cemb)、
イ・ソリスト・ヴェネティ／シモーネ／
独／エレクトローラ／1C187-30893／黒
切手レッド・ラベル／ステレオ／2枚組／
1974年録音／独初出／仏エラート原
盤／クアドロフォニック盤／憂愁と優美
さを歌い分けるシモーネの旨さ。基本的に
音楽は明るく快活であり、心が自然にうき
うきしてくる。G/3300円



注文番号：1522

アルビノーニ／12のヴァイオリン協奏
曲 op. 5／P. トーゾ(vn)、イ・ソリスト
・ヴェネティ／シモーネ／仏／エラート／
STU70756-7／ブルー・ラベル／ステレ
オ／2枚組／1972年録音／ヴィヴァ
ルディもここで演奏したというパドヴァ
近郊のピアソラ宮殿での録音。短調の作品
さえ明るい響きで伝わってくるアルビノ
ーニの不思議。完全な古楽器演奏では無い
が、流麗な音楽を心行くまで堪能できる、
ヴェネツィアの演奏家たちの妙技。

G/6600円



注文番号：1526

アルビノーニ／6つのオーボエ協奏曲 op.
5-1・7 & op. 7-3・6・9・12／ピ
エルロ(ob)、オワゾリール室内管／ド・
フロマン／英／オワゾリール／OLS120／
スマール・ラベル／擬似ステレオ／195
4年録音／フランスを代表するオーボ
エ奏者としてパリ・バロック Ens でランパ
ルなどと活躍していたピエルロの音は雅
で豊かだ。幸福感を誘う名手のオーボエに
浸れる喜びは滅多にない。しかも、音楽は
この上なく美しいアルビノーニ。

G/1320円



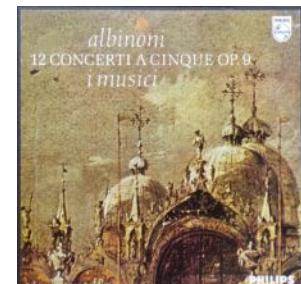
注文番号：1523

アルビノーニ／ヴァイオリンと通奏低音
のための12のソナタ op. 6／P. トーゾ
(vn)、S. モーゼス(vc)、E. フア
リーナ(cemb&org)、イ・ソリスト・ヴ
ェネティ／シモーネ／仏／エラート／
STU71300／ブラック・ラベル／ステレ
オ／2枚組／1979年録音／オリジナル／
イタリア・バロックの中では異例と言
えるほど録音が少なく、名手トーゾのこの
LPは大変貴重だ。アルビノーニは45曲
のオペラを書いたが、器楽曲もメロディック
で良く歌う。G/5500円



注文番号：1527

アルビノーニ／5声の協奏曲 op. 9／ア
ーヨ(vn)、ホリガー(ob)、ブルグ(ob)、
イ・ムジチ合奏団／蘭／フィリップス/S
C71A X 305／シルヴァー・ロゴ・ラベル
／ステレオ／3枚組／1967年録音
／60年代イタリア・バロック演奏の秘宝、
アーヨ&イ・ムジチによる名演奏。作品9
はヴァイオリン協奏曲とオーボエ協奏曲
が混じっている。何よりも名手ホリガーを
加えた鉄壁の演奏。モダン楽器における最
高の録音だろう。G/6600円



注文番号：1528

アルビノーニ／5声の協奏曲 op. 9／トーゾ(vn)、ピエルロ(ob)、シャンボン(ob)、イ・ソリスティ・ヴェネティ／シモーネ／仏／エラート／STU70475-6／ブルー・ラベル／ステレオ／2枚組／1969・70年録音／パドヴァにあるヴィッラ・コンタリーニ宮殿の大広間で録音された。天井が高く、教会よりは少ないほど良い残響で、活気ある演奏を全く損なわずに捉えた名録音である。フランスの二人のオーボエはイタリア人の楽団に気品を運んできた。

G/5500円



注文番号：1529

アルビノーニ／5声の協奏曲 op. 9-1～6／トーゾ(vn)、ピエルロ(ob)、シャンボン(ob)、イ・ソリスティ・ヴェネティ／シモーネ／仏／エラート／STU70475／ブルー・ラベル／ステレオ／1969年録音／前番号のバラ発売vol.1／ヴァイオリン・ソロは他にフェッラーリ。シモーネは音大の教授であり、徹底した楽譜の調査・研究は有名である。それでいて演奏は全く学究的にはならず活気ある喜びで統一される。

G/2200円



注文番号：1530

アルビノーニ／5声の協奏曲 op. 9-7～12／トーゾ(vn)、フェッラーリ(vn)、ピエルロ(ob)、シャンボン(ob)、イ・ソリスティ・ヴェネティ／シモーネ／仏／エラート／STU70476／ブルー・ラベル／ステレオ／1970年録音／前番号の続編vol.2／イ・ソリスティ・ヴェネティはイ・ムジチと並ぶ存在にまで成長した。片やフィリップス、片やエラートと共に録音に自信のある会社から名盤を続々と生み出した。

G/2200円



注文番号：1532

アルビノーニ／合奏協奏曲 op. 10（全12曲）／ミケルッチ(vn)、ガラッティ(cemb)、イ・ムジチ合奏団／伊／フィリップス／SC71AX308／ホワイト・ロゴ・ラベル／ステレオ／3枚組／1968年録音／伊プレス／前番号と同じ品番のイタリア発売だがスタンパーはオランダ・フィリップスによるものだ。わが国のキング・レコードがデッカのスタンパーを使っていたのと同じこと。ケース・デザインも解説書仕様も変わらない。

G/3300円



注文番号：1533

アルビノーニ／2本のオーボエのための協奏曲 op. 9-3、7-2／合奏協奏曲 op. 7-1・4 & op. 10-1／ゴリツキ(ob)、M=ブリンクエン(ob)、デーラー(cemb)、モンテヴェルディ器楽アンサンブル／ヒルシュ／スイス／クラーヴェス／D601／ブラック・ラベル／ステレオ／1974年録音／オリジナル／70年代に入って活躍が目立ってきたゴリツキの澄んだ響きはファンを魅了した。

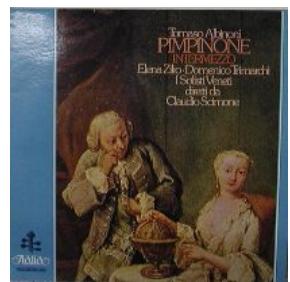
G/2200円



注文番号：1534

アルビノーニ／ヴェスピッタとピンピノーネ／ジーリオ(Ms)、トリマルキ(B)／イ・ソリスティ・ヴェネティ／シモーネ／伊／イタリア／ITL70080／ブルー・ラベル／ステレオ／1980年録音／オリジナル／アルビノーニの作曲した40を超えるオペラは知られていない。これは、それらのオペラの幕間に演じられたインテルメッツオである。二人の歌手だけで歌われるのはペルゴレージの「奥様女中」と同じだ。

G/1650円



注文番号：1531

アルビノーニ／合奏協奏曲 op. 10（全12曲）／ミケルッチ(vn)、ガラッティ(cemb)、イ・ムジチ合奏団／蘭／フィリップス／SC71AX308／シルヴァー・ロゴ・ラベル／ステレオ／3枚組／1968年録音／オリジナル／流麗かつ甘美なカンタービレが際立つ同曲の代表盤。1960年代の半ば過ぎに確認された作品。“アダージョ”のみ有名だったアルビノーニの作品が普及したのはイ・ムジチとイ・ソリスティ・ヴェネティという楽団のお陰。

G/4950円



注文番号：1535

アルビノーニ／弦楽合奏とオルガンのためのアダージョ、オーボエ協奏曲 op. 9-2、弦楽合奏と通奏低音のためのソナタ op. 2-6、ヴァイオリン協奏曲 op. 9-4 & 10／ミケルッchi(vn)、トリクト(ob)／イ・ムジチ合奏団／仏／フィリップス／6515008／ホワイト・ロゴ・ラベル／ステレオ／1960年録音／名演奏として名高い「イ・ムジチのアダージョ」がこれ。久しぶりに聴けば中々深みのある落ち着いた演奏だ。

G/1650円

